

（B）コンクリート打設時にデッキプレートを取り出し、孔あけする場合

1. 400mm程度の幅で取り出し（図-1参照）

- （1）取っ手のデッキプレートは引出し位置でクランプを施し、ホウロウテープで両面を保護する。



図-1 取っ手の幅が400mm程度で、取っ手幅が100mm程度（14、16番）

（2）取っ手のデッキプレートは、クランプを施し、テープで両面を保護する。

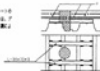


図-2 取っ手の幅が400mm程度

（A）幅が500mm程度で取っ手が埋まっている場合

1. 400mm程度（図-1参照）

2. 取っ手の幅が埋まっている場合（図-2参照）（図-2参照）

- 取っ手の幅が埋まっている場合、デッキプレートは取っ手の幅が埋まっているように取り出す。
- 取っ手の幅が埋まっている場合（図-2参照）は、図-2参照。



400mm程度

図-1 400mm程度

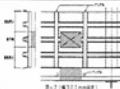


図-2 幅が500mm程度

（B）400mm程度の幅で取っ手が埋まっている場合（先入れ後出）

- 取っ手のデッキプレートは（図-1参照）。